平成30年度 決算概要報告

一般助定 平成30年度の決算は、被保険者数(2,133名[▲20.8%])の減少の影響により、収入総額は、対前年度比13億2,600万円(▲16.9%))減の65億2,900万円となり、支出総額は、対前年度比13億8,400万円(▲17.6%))減の64億7,100万円となりました。総合収支差は、国庫補助金収入が想定以上の交付(前年度並みの9,700万円)があったこと等により5,800万円の黒字となり、別途積立金を取り崩す必要がなくなりました。一方、健康保険組合の本来業務に基づく経常収支について、経常収入は、対前年度比10億7,700万円(▲14.7%)減の62億5,700万円で、経常支出は、対前年度比13億6,300万円(▲17.6%)減の63億6,200万円となり、経常収支差は、1億500万円の赤字となりました。今後、75歳以上の高齢者が激増することで高齢者納付金の増加が見込まれ、さらに高額な治療薬や医療技術の進歩によって医療費も増加傾向となっていますので、将来的には、必要により保険料率の見直しを検討する必要がでてくると想定しています。

基礎数值

, — · · · · · · · · · · ·				
		平成29年度実績	平成30年度予算	平成30年度実績
平均被保険者数 (名)		10,240	8,370	8,107
平均標準報酬月額 (円)		525,120	550,842	554,263
総標準賞与額(年間合計)(百万円)		25,480	21,930	22,948

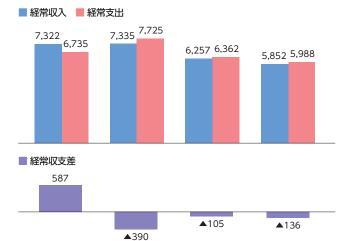
収入の部

(単位:百万円)

科目	平成29年度実績	平成30年度予算	平成30年度実績	
健康保険料収入	7,319	6,282	6,239	
調整保険料収入	131	110	109	
別途積立金繰入	254	601	0	
国庫補助金収入	99	4	100	
その他収入	52	47	81	
経常収入	7,335	6,301	6,257	
収入合計	7,855	7,044	6,529	

被保険者1人当たり収入額(円)	767 122	941 502	00E 20E
彼ほ陝省 人当にり収入額(円)	767.123	841.592	805.305

4年間の経常収支状況と経常収支差 (単位: 百万円)



平成30年度

決算

令和元年度

予算

平成29年度

決算

支出の部

(単位:百万円)

B	平成29年度実績	平成30年度予算	平成30年度実績
	146	197	136
	3,022	2,659	2,502
法定給付費	2,869	2,533	2,362
付加給付費	153	126	140
	4,193	3,383	3,364
前期高齢者納付金	2,068	1,777	1,776
後期高齢者支援金	2,007	1,576	1,574
退職者給付拠出金	118	30	14
	353	483	352
その他支出		124	118
	0	198	0
経常支出		6,735	6,362
出合計	7,855	7,044	6,471
	法定給付費付加給付費前期高齢者納付金後期高齢者支援金退職者給付拠出金	146 3,022 法定給付費 2,869 付加給付費 153 4,193 前期高齢者納付金 2,068 後期高齢者支援金 2,007 退職者給付拠出金 118 353 140 0 常支出 7,725	146 197 3,022 2,659 法定給付費 2,869 2,533 付加給付費 153 126 4,193 3,383 前期高齢者納付金 2,068 1,777 後期高齢者支援金 2,007 1,576 退職者給付拠出金 118 30 353 483 140 124 0 198 常支出 7,725 6,735

経常収支	▲ 390	▲ 435	▲ 105
------	-------	--------------	--------------

令和元年度 保険料率別組合数(全健保)

		6% 未満	6~7 %未満	7~8 %未満		9~10 %未満		
	組合数	4	20	101	328	612	283	19

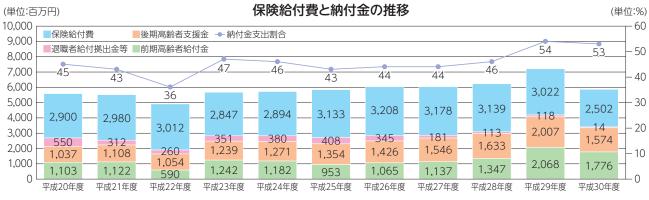
武田健保の保険料率⇒8.384%

決算残金処分後の積立額(平成30年度末)

		保有額 (百万円)	保有率 (%)	保有月数 (ヵ月)	備考
法定準備金	平成29年度	1,980	234.39	3.39	介護分 64百万円含む
	平成30年度	1,978	241.09	3.42	介護分 64百万円含む
回今往古合	平成29年度	4,325	512.08	7.40	
別途積立金	平成30年度	4,382	534.20	7.56	

平成28年度

決算



現行の高齢者医療制度が施行された平成20年度から29年度までは右肩上がりで増加してきましたが、30年度は被保険者等の減により金額規模は小さくなったものの、経常支出に占める割合は29年度から50%を超え、30年度は52.9%を占める負担となりました。

保健事業の利用実績

(単位:人)

	4	平成29年度		7	成30年度	隻	1242-0	(丰位:)()
	計	本人	家族	計	本人	家族	増減	増減率(%)
健診受診者合計	3,445	1,265	2,180	3,612	1,297	2,315	167	4.8
特定健診(集合契約)	190	13	177	115	11	104	▲ 75	▲ 39.5
人間ドック(日帰り·宿泊)	1,657	948	709	1,495	828	667	▲ 162	▲ 9.8
総合健診コース	1,598	304	1,294	2,002	458	1,544	404	25.3
各種がん検診等	9,990	4,619	5,371	11,011	4,590	6,421	1021	10.2
乳がん	3,424	1,751	1,673	3,422	1,581	1,841	▲ 2	▲ 0.1
	2,979	1,478	1,501	3,001	1,330	1,671	22	0.7
その他	3,587	1,390	2,197	4,588	1,679	2,909	1001	27.9
特定保健指導	566	555	11	692	638	54	126	22.2
重症化予防(超高リスク)	15	15	0	20	17	3	5	33.3
重症化予防(高リスク)	91	89	2	45	38	7	▲ 46	▲ 50.6
歯科検診	1,838	1,789	49	1,435	1,401	34	▲ 403	▲ 21.9
インフルエンザ費用補助	12,404	6,069	6,335	10,098	4,894	5,204	▲ 2306	▲ 18.6
ウォーキングキャンペーン参加者	1,186	984	202	1,350	1,180	170	164	13.8
Better Healthポイント利用者	2,040	1,587	453	2,510	2,022	488	470	23.0
KENPOS登録者	7,907	6,057	1850	8,134	6,356	1778	227	2.9
KENPOSセルフケア登録者	2,185	1,874	311	1,990	1,598	392	▲ 195	▲ 8.9
保健薬購入補助申込者		4,197			3,642		▲ 555	▲ 13.2
スポーツクラブ利用回数(年間累計)		12,351			10,226		▲ 2,125	▲ 17.2
コナミスポーツ 都度会員		3,527			3,176		▲ 351	▲ 10.0
コナミスポーツ 個人会員		4,187			2,896		▲ 1,291	▲ 30.8
ルネサンス 都度会員		268			235		▲ 33	▲ 12.3
ルネサンス 個人会員		4,369			3,919		▲ 450	▲ 10.3
電話相談(件数)		482			404		▲ 78	▲ 16.2
メンタルヘルスカウンセリング		50			71		21	42.0
ファミリー健康相談		432			333		▲ 99	▲ 22.9
禁煙サポート申込者	5	5		0	0		▲ 5	▲ 100.0
「赤ちゃんとママ」配布者		221			177		4 4	▲ 19.9
妊婦への健康情報冊子配布者		84			84		0	0.0
「赤ママ」小児科オンライン利用回数					121		121	

被保険者数がおよそ20%減少しましたので、それを下回る減少率の事業については 実質的には減少していないことになります。

そんな中健診、特定保健指導、Better Healthポイント利用者、メンタルヘルスカウンセリングなどが増加しました。引き続き健康経営を推進している事業主との連携を強化して効果的に各種保健事業を展開していきます。今後も厳しい財政状況が続きますが、みなさまの健康をサポートするための予算を確保し、積極的に推進しますので、みなさま方のご理解とご協力をよろしくお願いします。

被扶養者健診 受診率(40歳以上)

	平成 29年度	平成 30年度 (暫定)	平成 30年度 目標
受診率(%)	67.9	76.7	77.6
受診者(名)	1,621	1,463	1,481

対象者が減っているにも かかわらず、健診受診者 は増えているんだね!! すばらしい!!

介護勘定 (対象:40歳以上の被保険者および被扶養者)

介護納付金は、「総報酬割」が平成29年度から導入され、平成30年度は総報酬割が2分の1に引き上げられました。全面総報酬割に移行する2年後(令和2年度)には、負担額がおよそ1.6倍(1カ月当たり3,000円程度の増加)になると見込んでおり、負担増に伴い保険料率を引き上げざるを得ない状況となりますので、みなさまのご理解をよろしくお願いします。

基礎数値

TIMESKIE				
		平成29年度実績	平成30年度予算	平成30年度実績
平均保険料徴収対象者<原則40歳以上>(名)		5,481	4,556	4,351
平均標準報酬月額	(円)	619,130	629,124	654,640
総標準賞与額(年間合計)	(百万円)	16,230	14,271	14,633
介護保険料率	(%)	1.0	1.0	1.0

収入の部

(単位:百万円)

科目	平成29年度実績	平成30年度予算	平成30年度実績
介護保険収入	567	486	486
繰越金	51	5	5
一般勘定受入		2	1
収入合計	618	493	492

支出の部

(単位:百万円)

科目	平成29年度実績	平成30年度予算	平成30年度実績
介護納付金	613	449	442
(納付金1人当額)[単位:円](人数割)	(45,135)	(34,350)	(34,338)
(納付金1人当額)[単位:円](報酬割)	(27,596)	(45,090)	(43,886)
介護保険料還付金	0	1	0
積立金	0	2	0
予備費	0	41	0
支出合計	613	493	443
収支差	5	0	49